

(写し)

平成 30 年 7 月 19 日

水戸市長 高橋 靖 様

水戸市まち・ひと・しごと創生有識者会議
座長 佐川 泰弘

水戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略に係る事業の評価等について（意見）

当会議におきまして、水戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略に係る平成 29 年度に実施した事業（地方創生推進交付金・応援税制認定事業及び総合戦略に位置付けた事業）の 1 次評価及び今後の取組方針等について、慎重に審議いたしました。

それを踏まえ、今後の事業推進に当たっての意見を下記のように提出いたしますので、十分検討されるよう要望いたします。

記

1 地方創生関連交付金事業について

- (1) 県との連携事業については、事業計画に位置付けている全県を対象とした重要業績評価指標（K P I）の実績値による評価だけでなく、水戸市を対象とした実績値による評価も実施されたい。
- (2) 現在の雇用状況を踏まえ、事業所における魅力ある職場環境づくりの促進に取り組むとともに、求人事業所と求職者とのマッチングにも力点を置くなど、事業内容の修正等を検討されたい。
- (3) 事業所へのインターンシップ受入促進に当たっては、水戸市役所としても、業務内容等の情報発信を行うとともに、積極的なインターンシップ受入に取り組まされたい。

2 総合戦略に位置付けた事業について

- (1) 企業誘致の推進に向けては、事業所が立地しやすい環境を早急に整備されたい。
- (2) 子育て世帯のまちなか住替え促進に向けては、住民等のニーズを的確に捉えながら、支援対象エリアの見直しをはじめ、より実態に即した制度となるよう内容の充実を図られたい。また、住宅リフォーム助成などの支援制度の周知にも努められたい。
- (3) コンベンション誘致・支援など、実績を大きく伸ばしている事業については、その取組内容を高く評価する。今後とも、水戸ならではのスポーツ大会や青少年・子どもを対象とした大規模イベント・大会などの誘致をはじめ、国際的なイベント・大会の開催に向けた環境整備に努められたい。
- (4) 選ばれるまちの実現に向け、「水戸スタイルの教育」のコンセプトを明確化し、より特徴的な事業を打ち出していきたい。また、これまで進めてきた様々な防災・減災対策を踏まえ、「災害に強い安全・安心なまち」を水戸の魅力として広く発信していきたい。
- (5) リーディングプログラムの評価においては、表記方法を見直しされたい。
- (6) 今後とも、数値目標及び K P I 実績値の相対的な比較・分析を行いながら、次年度以降に向けた課題抽出を行い、より実効性のある事業内容となるよう取り組まされたい。